

校訓：進取 誠実 敬愛 ～よりよく学び 心豊かに たくましく～



のびる太白台

学校だより
2 月 号
R4. 1. 31

津幡町立太白台小学校

0 (ゼロ) 学期

この冬、「北陸地方は大雪に注意してください。」と何度も放送されましたが、今のところさほどのこともなく、ほっとしているところです。雪に限らず、何事もほどほどがよいと思うのですが、なかなか思い通りにならないものです。

さて、3学期は「行く(1月)逃げる(2月)去る(3月)」と言われるように、大変短い学期です。しかし、この短い中で今年度のまとめと同時に新年度への準備等もしていかなければなりません。3学期を次の学年の0(ゼロ)学期と捉え、教職員も児童も学校生活を送る必要があります。この0学期に大切にしなければならない二つの事があると考えます。

一つ目は、次の学年(学校)を見据えることです。新年度の4月からの自分たちが「理想とする次の学年の姿」と、そうなるために「2月、3月に何をすべきか」を具体的に考えることがとても大切です。

二つ目は、できたことを見つめ、自分たちの成長を確認し次に繋げていくことです。できないことに目が行きがちですが、この一年でできるようになったことを振り返り、自信をもって次の学年(学校)に向かうことも大切です。

私たち教職員一同は0学期を常に意識し、児童が希望や目標を高くもてるよう、指導や支援、見守りをしたいと考えています。保護者・地域の皆様、ご理解ご支援をよろしくお願い致します。

◇津幡町英語スピーチコンテスト◇(1月22日:シグナス)

出場者 スピーチ 5年生の部 スピーチ 6年生の部
北崎璃音 宮下颯人 東 迅・四ツ井晴都 小泉琳瑚・坂口晴子
プレゼンスピーチ 小学生の部(5, 6年生)
中橋香々莉(題名:Winter)
高田知命(題名:Omoshiroshi ~origin of words~)

Hello!
Good luck!
Amazing!

スピーチの5年生は、9校18名、6年生は8校17ペア。プレゼンスピーチの5年生は、1校1名、6年生は8校13名が出場しました。上田語学指導協力員の丁寧なご指導もあって、どの児童も本番では今までで一番よいスピーチになりました。中でも6年の東さん・四ツ井さんペアは優秀賞、6年の高田さんは最優秀賞をいただくことができました。おめでとうございます!!

新型コロナウイルスの感染症拡大防止に向けて

急激に状況が悪化した新型コロナウイルス感染症の予防策については、「た(体温チェック)・ま(マスクを正しく)・て(手洗い+ハンカチ)ば(バランスよい生活)こ(心優しい太白っ子)」を合言葉に、継続して徹底していきます。また、常時教室等は換気を行っています。長休み・昼休みには空気を総入れ替えする換気にも取り組んでいます。

状況はめまぐるしく変化しますが、学校ではできることを確実に実行していきますので、ご家庭でもぜひご協力をお願いします。

1月28日に縮小した規模で開催した学校安全委員会の中で、交通安全推進隊の久田さん(元PTA会長)からお話がありました。「横断歩道で車が止まってくれた時、児童が運転手さんに会釈やお礼をすると、運転手さんがとってもよい笑顔になる。そんな運転手さんは、次もまたきっと止まってくれます。」ちょっとした行動が、自分達を守ってくれる人を増やすことにつながるということですね。運転手さんもうれしい児童も安心できるという、ウィンウィンの関係と言えはよいのでしょうか。

学校でも、会釈や挨拶ができるようにこれからも指導していきたいと思います。